

みやのわ 情報局

5
月

1本の飲料水が子どもの笑顔に繋がります

5月21日、寄付付き自動販売機を3台設置しました。この自動販売機は、飲料水の売上金の一部が地域の子どもの貧困解決を目指す「子どもSUNSUNプロジェクト」に寄付される仕組みとなっています。子どもたちの笑顔のために、ぜひご利用ください！

【場所】

エムロード（外来食堂）付近
救急外来通路（2箇所）



寄付付き自動販売機

6
月

アメリカから 看護学校職員・看護学生が見学に来ました！



健診センターを見学している様子

6月10日、宇都宮市と姉妹都市となっている米国オクラホマ州タルサ市にある看護学校「タルサ・コミュニティ・カレッジ」の職員、看護学生、計9名が当院を訪れました。当日は、日本の医療制度や健康管理制度などに関する意見交換、産科病棟や集中治療病棟、健診センターの見学が行われました。訪問団の方々にとって、日本の医療現場に直接触れる貴重な体験になったようです。最後に、今回訪れた看護科の教授から、「Very nice hospital」とのお言葉をいただき、私たちにとっても国際交流を兼ねた有意義な時間となりました。

6
月

がん患者会にて管理栄養士よりレクチャー

6月14日、乳がん女性患者の会「さくらんぼの会」を開催し、約20名の方々が参加しました。今回は、恒例のおしゃべり会に加えて、がん病態栄養専門管理栄養士である医療栄養科の岡本憲一課長より「がんと栄養～楽しくおいしくがんに負けない身体をつくろう～」と題したレクチャーが行われ、がん治療中に食事面で心がけることや、症状に合わせた栄養の摂り方などの解説がありました。レクチャーは参加型で、クイズや市販されている栄養補助食品の試食があり、会場は終始笑顔であふれていました。

※ この愛称は、支え合って実がなる、さくらんぼのような会になりたいという思いで名づけられました。



さくらんぼの会の様子